

# 支店長 リレートーク

## オトロンカーズ甲府店店長 石川 友貴さん



いしかわ・ともきさん 甲府市出身。アパレルや飲食業、葬祭業を経て2021年に入社。23年7月から現職。33歳。

オトロンカーズ(東京)は、金融機関などのローン審査に通らない人を対象に、独自の審査基準の自社ローンで中古車を販売。甲府店(昭和町西条)の石川友貴店長は「車社会の山梨では再起を図るために車は不可欠。車の販売を通じて再挑戦できる社会づくりに貢献したい」と語る。増加傾向にある。20



マツムラ酒販アカデミーで営業方法社員

## マツムラ酒販 社内にア

内に設け、社員間の学び合いを強化している。飲食店では新型コロナウイルス禍前の売り上げ規模に戻っていない店が多いことから、社員全員が営業スキルを上げることで、飲食店と自社の双方の売り上げアップを目指す。2月、社内に「マツムラ酒販アカデミー」を設置。毎月

め飲み方、ビールサーバーのメンテナンス方法なども学ぶ。社員の年齢は25〜79歳と幅広く、社歴や酒類の知識量も差がある。事務担当の社員も電話で顧客と直接話すことから、全員を対象とした。配送時や注文時に困りごとや業況などを聞くことで、商

## 再起可能な社会を後押し

12年の創業以来、累計2万3千台を販売した。一仕組みは。「金融機関のローンでは過去が重視されるが、オトロンカーズでは80項目近い独自の審査基準があり、特に現在と将来の収入を重視している。販売時には月々の生活収支まで計算し、24回または36回払いの、無理のないプランを提案している。そのため審査通過率は95%となっている。」  
一今後の展開は。「認知度向上が課題だ。人生に失敗はつきものだが、社会は失敗に不寛容で、特に金融面では大きなハードルになる。車を持つことで生活を立て直し、再度挑戦できるように、セーフティネットとして貢献していきたい」  
〈聞き手・渡辺真紗美〉  
〓次回は31日に掲載します

「宴会でもアルコールを飲まない人が増えた。タクシーや代行運転の値段が上がったことも影響している」と分析。「飲食店の入り込みや売り上げは、状況がいいところでもコロナ前の85〜90%ほど」とみる。  
松村社長は「配送担当者のスキルが売り上げに直結する。社内の酒類の知識やセールストークの質を上げること、取引先飲食店と自社の双方の売り上げアップを目指す」と話した。  
〈渡辺真紗美〉

## 東京の保険薬局業者、事業拡大 ダイナ(甲府)を子会社化

保険薬局事業などを手がけるクオールホールディングス(HD、東京)は23日までに、県内でみさき薬局グループを運営するダイナ(甲府市吉2丁目、佐藤隆社長)の全株式を取得し、完全子会社化した。  
クオールHDは、医療従事者の紹介・派遣事業や駅周辺などを中心に全国で調剤薬局を展開。中期目標連結売上高3千億円、営業利益250億円の達成に向けて薬局の新規  
出店やM&Aを活用した事業拡大を図っている。  
ダイナは県内にみさき薬局など18店舗を展開。ドライブスルー対応や健康チェックコーナーの設置など地域に密着した取り組みに注力してきた。子会社化で新たに同HDから2人が出向し、取締役と非常勤取締役を務める。社長は佐藤社長が継続して務める。店舗名は「みさき薬局」の名称を引き続き使い、正社員やパート85人は継続して雇



会員約130人が出席。関会長が「公益社団法人の使命を果たすため、会員や地域社会の発展に向けて積極的に活